

平成25年度

教科・科目名 科学年系コース	現代文 普通科 2年	授業時間数/週	2時間
授業の目標	近代以降のさまざまな文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。		
授業内容の方法	毎回、授業で、漢字の小テストを実施する。「漢字ベーシック」のテキストより、口頭で8問出題し、専用のノートに解答を書かせる。教科書・学習課題ノートを使用しながら、学習を進めていく。		
評価方法について	試験 80点 評点20点		
使用テキスト 教科書 副教材	新精選 現代文 明治書院 新精選 現代文 学習課題ノート 明治書院 新国語便覧 第一学習社 新国語便覧準拠ノート 第一学習社 漢字ベーシック 明治書院 読書ノート		
年間授業計画	前期 4月 随想 本を積んだ小舟 5月6月 小説(1) 山月記 6月7月 評論(1) 時間をめぐる衝突 7月9月 詩 永訣の朝 夏季休暇課題 「こころ」を読む		後期 9月10月 小説(2) こころ 10月11月 短歌・俳句 11月12月 評論(3) この瞬間を歴史に刻む 1月 小説(3) 白紙 2月 様々な文章 ミスは避けられない

平成25年度 現代文 普通科 2年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 4時間	・現代文 オリエンテーション 春期休暇課題図書感想文記入 ・随想 「本を積んだ小舟－ファーブル『昆虫記』」	・現代文を学ぶ基本姿勢を身に付けさせる。春期休暇課題図書の見書有無の確認をする。 ・筆者の体験とファーブルの「昆虫記」の関連を理解させる。 ・筆者が大人になってから得た「昆虫記」の新たな真実を理解させる。 ・書物を読むことの意義を見出す。また、筆者の経験を通して、自ら「生きる」ことの意味を考えさせる。	・現代文のノートの取り方、漢字テストについて理解する。春期休暇課題図書の見書感想文を書く。 ・筆者の人となりを知る。「生と死の真実」を書物と実体験とでほぼ同時期に経験した筆者の自伝的随想を学習する。語句や慣用語を理解する。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
5月 配当時間 5時間 6月 配当時間 3時間	・小説(1)「山月記」	・語句の理解、漢文訓読体の文章を味わわせる。 ・主人公の人物像をとらえ、話の展開を理解させる。 ・主人公の苦悩を手掛かりに人間の在り方について深く考えさせる。 ・虚構の意図、効果、作品の主題について考えさせる。	・漢語を中心とした語句の理解、文意の解釈を進める。 ・主人公の告白から、陥った運命と苦悩を深く読み味わう。 ・主人公の生き方から、人生についての考察を進める。 (語句意味調べプリント) (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
6月 配当時間 5時間 7月 配当時間 2時間	・評論(1)「時間をめぐる衝突」	・評論の構成を理解し、主旨を把握させる。複雑な国際社会を見る視点の涵養と自然と人間のかかわり方について考察を深めさせる。豊かなものの見方や多角的な思考を学ばせる。	・指示語、接続語をとらえながら、段落のつながりと論理展開を押さえ、主旨を理解する。筆者が提示している「対比」や「例示」を把握する。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
7月 配当時間 4時間 9月 配当時間 3時間	・詩「永訣の朝」 ・夏期休暇課題について説明 ・夏期休暇課題図書感想文記入	・作者、詩題について理解させる。詩の朗読により、リズムとイメージを喚起させ、世界観を味わわせる。内容、構成、表現、主題について理解させ、根拠ある鑑賞の仕方をつけさせる。 ・夏期休暇課題について周知させる。 ・夏期休暇課題図書の見書有無を確認する。	・「永訣」の意味から、妹の死をうたったものであることを知る。詩の表記、表現の特色、妹の言葉の意味を理解する。構成を理解し、「わたくし」の変化を理解する。作者の詩世界について理解を深める。 ・夏期休暇課題を理解する。 ・夏期休暇課題図書の見書感想文を書く。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)
9月 配当時間 2時間 後期 10月 配当時間 8時間	・小説(2)「こころ」	・作中人物の性格やおかれた状況を理解させる。 ・作中人物相互のかかわりから生ずる心の動きをとらえ、それがどんな行動を促しているかをはっきりさせる。 ・人間の心の奥深さを味わい、自己の内面を見直す契機とする。 ・作中人物の苦悩から、人間の在り方について考えを深め、自己の生き方について糧を得る。	・作者、作品についての必要な知識を得る。全編の構成と教科書本文に至るまでの登場人物、あらすじをつかむ。場面を追って読み進める。登場人物の性格をつかみ、言動の意味を探る。また、心の動きを追い、その言動との関連を明らかにする。主題について考える。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)
後期 10月 配当時間 2時間 11月 配当時間 4時間	・短歌・俳句 「葛の花(短歌十二首) 雲の蜂(俳句十二句)」	・短歌定型律の言葉の力と修辞法についての認識を深め、作者の心(感動の中心)についての理解を深める。 ・俳句独特の表現方法に慣れるとともに、内容を理解し、主体的に鑑賞する態度を身に付けさせる。	・短歌・俳句とも語釈、通釈、修辞法、主題などを例歌を通して学び、理解を深める。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)

<p>11月 配当時間 3時間 12月 配当時間 4時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評論(3)「この瞬間を歴史に刻む」 ・冬期休暇課題について説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや難易度の高い評論の読解をさせる。 ・問題提起のありかたやその背景となる知識についても理解を深め、筆者の論の展開の仕方をたどらせる。 ・問題提起、論証、結論を明確につかませる。 ・冬期休暇課題について周知させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三段落の構成、第二段落に問題提起と証拠を挙げての論証部分があることを押さえる。 ・「科学」も人間が作ったものであるが、今の科学での反省点を考える。 ・「歴史」を学ぶことが自分たちの将来を決めることでもあることを考える。 ・冬期休暇課題について理解する。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期期末試験)
<p>1月 配当時間 6時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小説(3)「白紙」 ・冬期休暇課題図書感想文記入 ・俳句作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を読む楽しさを感じさせる。心情の細やかな動きに注意し、主人公と周囲の人々との関係性の動きを考察させる。登場人物の心理を受けて、母と子供の絆、言葉の力など自分の考えを書かせ、自身の問題として、意識させる。 ・冬期休暇課題図書の読書有無を確認する。・俳句独特の表現方法に慣れる。俳句の表す内容を理解し、感性を豊かにするとともに、俳句を通した自己表現をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・題名を意識し、登場人物の心理を追いながら、読み進める。ありがとうの言葉の意味を考え、主題をまとめる。初読後と授業後に感想文を書き、自分の考えをまとめる。読書指導のきっかけとする。 ・冬期休暇課題図書の読書感想文を書く。 ・伊藤園新俳句大賞応募を目指し、俳句を作成する。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期期末試験)
<p>2月 配当時間 2時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章「ミスは避けられない」 ・春期休暇課題について説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間はミスをするという前提から、筆者のミスに向き合う心構えとミスを少なくする対処法を理解させる。 ・春期休暇課題について周知させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作詞やについて知識を持つ。ミスの法則や種類を整理し、ミスに対する心構えをつかむ。プレッシャーについて「その人の器」という言葉の比喻表現を把握する。 ・春期休暇課題について理解する。(学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期期末試験)
<p>3月 配当時間 時間</p>			